

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	コミュニティホーム維持管理事業				会計	款	項目	大	小
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	コミュニティ課				
施策	2-6	市民の主体的連帯活動に支えられたコミュニティの推進			主管課長	樋口 洋徳			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	コミュニティホームを利用する市民等	意図	地域住民の活動拠点としてのコミュニティホームの機能を維持する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 施設の光熱水費、浄化槽等の維持管理費用の支出 施設管理運営業務委託料の支出 			
事業開始から現在までの状況変化	昭和46年に旧自治省によるモデルコミュニティ地区に指定され、コミュニティホームが設置された。平成18年9月から市の直営とした上で各地区の運営委員会に管理運営を業務委託している。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	施設利用者	24581	22817	22356	人	↑↑↑
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果	地域に運営を委託することにより地域住民の連帯感の醸成につながっている。	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）	・各運営委員会では、地域住民の活動拠点としてのコミュニティホームの機能を維持するため、工夫した管理業務を行っている。
--------------------	-------------------------------------	-----------------------------------	--

事務事業のコスト	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事務事業の総コスト(a=b+c)	5,004,948	7,670,916	7,550,489
事業費(b)(円)	4,402,548	4,238,416	4,194,489
うち一般財源	4,402,548	4,238,416	4,194,489
職員給与費(c)(円)	602,400	3,432,500	3,356,000
人役・職員(人)	0.08	0.50	0.50
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)			
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	C 必要性は低下すると考えられる	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
総合評価	III 要改善（事業は継続するが、更なる改善が必要）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	八木南地区コミュニティホーム対策委員会との協議結果に基づき、第2コミュニティホームの基本設計について同委員会と協議する。	③取組の課題	第2コミュニティホームの建替え工事を行うとともに、第1コミュニティホーム廃止に向けた手続きを進める。
②今年度(H29)に実施した取組	八木南地区コミュニティホーム対策委員会との協議結果に基づき、第2コミュニティホームの基本設計について同委員会と協議し、基本設計がまとまった。	④今後(H30以降)の改善計画	土地区画整理事業の進捗状況を勘案しつつ、第3コミュニティホームのあり方について、引き続き八木南地区コミュニティホームと協議する。